

**お知らせ**

11月5日(日)岩沢アチコタネーゼ駅前収穫祭を開催。詳しくは新聞折込のチラシを御覧ください。

# 岩 沢 通 信

**第60号**

2018年5月25日創刊  
発行 岩沢アチコタネーゼ  
岩沢地域振興協議会・岩沢分館  
編集 石曾根 徹(地域づくり支援員)

## アチコタネーゼへんどんの稲刈りを行う



10月23日(土)それまでの猛暑も落ち着き、朝方には小雨も降る時もあったが、稲刈り準備前には雨も上がり、手刈りで行うにはまずまずの気候となった。今回もインターンOB・OGをはじめとして春に田植え交流に来た家族も加わり外部から約20名の参加者があった。

千谷市からも広報担当が来所し、ふるさと納税のサイトに掲載する写真を撮影。午後納税の休憩では急遽ピザ窯で焼かれたピザも振舞われた。刈り取られた稲は関口貞幸会長の元で乾燥、糲摺りが行われ、今後アチコタネーゼのふるさと納税の返礼品として発送されることになる。



### 南部地区水道検針員を募集しています

- ・ 募集人数 1~2名程度
  - ・ 募集検針地区 岩沢・川井・池ヶ原・塩殿・真人(一部)【計970戸】
  - ・ 業務内容 水道メーターの指針を検針用スマートフォンへ入力、お知らせ票の投函
  - ・ 検針期間 4月~11月の20日頃から6日間程度
- ※令和5年11月検針時に業務引継ぎを行い、令和6年4月から検針開始となります。
- ・ 応募資格 20歳以上65歳未満の心身ともに健康な方
  - ・ 応募方法 ガス水道局お客さま係へ電話連絡後、写真付きの履歴書を直接持参または郵送
  - ・ その他 募集検針地区のうち一部検針地区のみ検針を希望される場合は電話連絡の際にその旨お伝えください。

問い合わせ先/小千谷市ガス水道局業務課お客さま係  
0258-82-4115 (営業時間 平日8:30~17:15)





# 地区別防災訓練

10月15日毎年持ち回りで開催されている防災訓練が、小千谷市地区別防災訓練実行委員会を主催として、岩沢地区をメイン会場に行われた。

訓練は午前8時00分、中越地方において強い地震が発生し、小千谷市は震度6強を記録したとの想定でスタート。岩沢地区内の自主防災会は直ちにパトロールと住民の安否確認を行い一時避難所の開設。その後二次災害の危険性から指定避難所の南小中学校へとバスで移動。南小中学校の教室や体育館、グラウンドでは負傷者応急処置訓練や災害図上訓練が行われ、参加者は真剣な面持ちでそれぞれの訓練に取り組んだ。



## 岩沢スマホ教室

10月初旬の4日間わたって小千谷市高齢者学級主催のスマホ教室が住民センターで開催され、延べ24名の受講があった。

参加者はスマホを持っているが、ほとんどが初心者でせっかくの機能を使いこなせていないとのこと。しかし、ドコモから派遣された講師がテキストを初心者向きに用意し、丁寧に説明。講師も「皆さん一生懸命



に覚えようとして、とても教えが良かったです」とのこと。

参加者はラインや地図アプリを使って位置情報を確認したり、相手に自分のいる場所を送るなど、「こんなに便利な機能があるなんて知らなかった。改めて講座を受講出来て良かった」と感想が聞かれた。

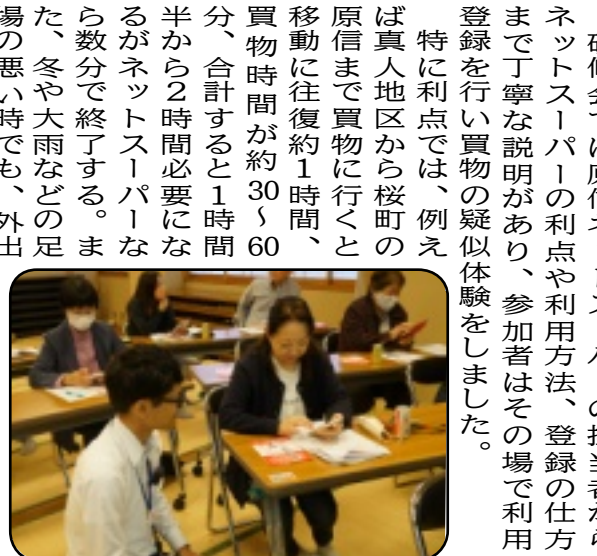


## 編集後記

岩沢の話題ではなくて恐縮ですが、先日真人のふれあい交流館で開催された「ネットスーパー研修会」に参加してきました。岩沢地区では現在月に2回の買物支援バスを運行していますが、今はネットスーパーや移動販売車など、その時々に応じて買物弱者を救済する方法が考えられます。

研修会では原信ネットスーパーの担当者からネットスーパーの利点や利用方法、登録の仕方まで丁寧な説明があり、参加者はその場で利用登録を行い買物の疑似体験をしました。

特に利点では、例えば真人地区から桜町の原信まで買物に行く移動に往復約1時間、買物時間が約30分、合計すると1時間半から2時間必要になるがネットスーパーなら数分で終了する。また、冬や大雨などの足場の悪い時でも、外出せず気軽に買物ができ、危険も無いなどの説明がありました。現在のシステムでは、代表者を登録して複数の利用者に分けて配送することも可能とのこと。最近では離れた親に子供から注文して送るといった利用も増えているそうです。



## 岩沢保育園児のぬり絵が展示されます

岩沢保育園の年少さん～年長さんに飯山線の車両の絵にぬり絵をしてもらい、下記の予定で展示します。ぜひ皆さんからご覧いただきたいと思ひます。

### 展示期間・場所

- 11月9日(木)～15日(水)  
越後岩沢駅構内
- 11月16日(木)～24日(金)  
岩沢郵便局内
- 11月27日(月)～12月8日(金)  
岩沢住民センター 和室



これからますます便利になると感じました。

もし利用してみたい方がおられましたら、住民センター石曾根までお問い合わせください。詳しいパンフレットがあります。

・(一)